



新しいかたち ～2021年を振り返って～

同窓会会長 松 永 満佐子

同窓会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。地球温暖化の影響が各地に広まり、大雨・洪水等被害が多発しています。新型コロナウイルスも収束の兆しが見えてきましたが、感染再拡大や変異株であるオミクロン株の感染拡大が懸念されておりまだまだ油断できない状況です。このような世界規模の先の見えない困難な状況が続くなか、2021年にはいろいろな出来事がありました。そのうち特に新しいかたちに注目していくつかを振り返り、ご挨拶とさせていただきます。

ビッグイベントとしては、7～8月に開催された東京2020オリンピック・パラリンピックが記憶に新しいところです。誘致の際は「おもてなし」の精神を具体化する構造が練られていました。本来「おもてなし」はお客様に対する心得です。ところが、新型コロナウイルスの影響で、感染予防対策を行い、開会式、閉会式の会場はもちろん競技場は無観客で開催され、安全・安心を守るための対策へと矛先が変わることになりました。選手や関係者のモチベーションを高めるための新たな取り組みがなされ、期待以上の気遣い（「おもてなし」）が随所に見受けられました。

そして、ビッグニュースといえば、やはり真鍋淑郎氏がノーベル物理学賞を受賞されたことと大谷翔平選手がA・リーグのMVPを獲得したことではないでしょうか。真鍋氏には新型コロナウイルスの影響でスウェーデンではなくアメリカの首都ワシントンでメダルが授

与され、記念講演も昨年からオンライン開催となっています。後者のMVP受賞に関しては、野球ファンのみならず多くの人がこの歴史的記録(偉業)を称賛し、歓喜に沸きました。私は、車中ではありましたが、リアルタイムで受賞の瞬間に立ち会い喜びのことばを聞くことができ、幸運であったと思います。新語・流行語年間大賞に「リアル二刀流/ショータイム」が選ばれたのは素晴らしいことでした。どちらも世界中に感動を与えてくれる出来事でした。

アートの世界にも新たな生態系が登場しています。「美術手帳」1091号(2021.12)によりますと、2021年はNFT元年とも言えるそうです。NFT(Non-Fungible Token、非代替性トークン)とは、ブロックチェーン技術を活用したテクノロジーです。デジタルアート作品・スポーツのデジタルトレーディングカード、またはゲームのキャラクターなどに価値が付き、高価で取引されるようになったのです。今後NFTアートはいろいろなかたちで制作・売買され、多くのアーティスト、コレクター、ユーザーに利用されることでしょう。

ウィズコロナのもと、今年度の四国大学同窓会総会は特別なかたちとしてZoomを利用したオンライン会議を開催しました。これを機に、同窓会活動も柔軟に対応できるように努めたいと思っています。また、本会報を通して母校や同窓会の近況・取り組みを紹介し、同窓会員との交流をより深めていきたいと考えています。今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



目次	会長挨拶	1
	理事長・学長挨拶	2
	同窓会本部・委員会報告、Information	3
	支部だより	6
	卒業生アンケート	8
	各支部会費払込先一覧	10





創立期を振り返って

理事長 佐藤 一郎

同窓会会員の皆様におかれましては、平素から同窓会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年度の同窓会総会は、新型コロナウイルスの影響を受けてオンラインでの開催となり、皆様に直接お会いできなかったことは大変残念でありました。本学では、ウィズコロナを経た新しい時代への対応としてデジタル・トランスフォーメーションの実装に向けた取組を推進していますが、同窓会においても、デジタル技術を活用することにより、同窓生の皆様が場所を選ばず（旅費や移動時間も不要で）懐かしい面々に会える機会が増えることを期待しております。

さて、四国大学は、2025年に学園創立100周年を迎えますが、この場をお借りして創立期のことについて少し振り返ってみたいと思います。

本学園は、初代理事長である佐藤カツが「女性の自立」を掲げて1925年に創設した徳島洋服学校に端を発しています。大正15年度徳島県統計書によれば、創立当初の徳島洋服学校は学級数3、教員数3、生徒数18とあり、小さな木造家屋を拠点としたスタートでした。その後、次第に生徒数も増え、徳島市古物町に移転、当時は珍しかった洋館3階建ての校舎を新築するなど着実に発展し、1943年には徳島裁縫女学校と校名を変更します。ところが、その翌年の1944年、戦時下における教育戦闘配置の非常措置により、徳島県内

の裁縫女学校は全廃となったため学校は休校、さらに、その3か月後の1945年7月4日の徳島大空襲により校舎はすべて焼失してしまいます。戦災、終戦を経て1949年4月に徳島服装女学校として復興しますが、そのとき校長となったのは本学園の前理事長である佐藤久子で当時25歳という若さでした。そして1961年4月、徳島家政短期大学の開学に至り、高等教育機関としての礎が築られました。

佐藤カツが他界したのは、1969年8月23日のことでしたが、故人の遺言状には、家族やお世話になった人々への感謝の言葉とともに次のような言葉がありました。

「何卒健全な財政計画によって“学校百年の計”を立ててください。私学育成の道は殊にけわしく、公的方面の援助は中々に得られません。此点各人が特に留意し学校と父兄会と同窓会が一致協力して学校健全財政の樹立に努力してください。願わくば数奇な星の下に生まれた私がわが生涯としてきずきましたこの学園を皆様の大きな愛の力に依って健全に育んで下さるようお願いいたします。」

その精神は2代目理事長である佐藤久子に引き継がれ、そして、多くの同窓生、教職員、関係者の皆様に支えられ、佐藤カツが創立した学園は、まもなく100周年を迎えます。

本学では、これまでの100年に感謝するとともに、これから学園がさらに飛躍するため、次の100年に向けてスタートを切ることになります。令和3年度は、100周年記念事業の一環として、交流プラザのリニューアル改修工事を行いました。大学と地域社会の交流拠点である交流プラザの機能をさらに充実させ、学びを通じた交流機会や良質な体験価値を創出する新たなコミュニケーションスペース「TAG-RI-BA（タグリバ）」の誕生です。最寄りの際は是非お立ち寄りいただけたらと思います。

末筆ながら、同窓生の皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたしますとともに、次世代にむけて、引き続きあたたかいご支援とご協力をお願い申し上げます。



Withコロナ時代、 より魅力ある大学へ

学長 松重和美

新たな年を迎え、同窓生の皆さん、如何お暮らしてでしょうか。一昨年来のコロナ禍は大学での授業や諸活動、そして学生さんの生活にも大きな影響を及ぼしています。幸いにも四国大学では、関係者の高い感染対応意識やワクチン接種率の為か、これまで学内での感染の広がりはありませんでした。昨年秋の学園祭“第61回芳藍祭”は、学生の皆さんにとっては調査研究発表や歌・踊りのパフォーマンスを直接披露することも出来、私たちも久し振りに大学らしいキャンパスの賑わいを感じる事が出来ました。コロナ禍が落ち着けば、是非同窓会の皆さんにもキャンパスに戻ってきて頂き、大きく変化した建物・施設群の見学や学生さんたちとの語らいの場、そして各界で活躍している卒業生を招いたイベント等を実現できればと思っています。

さて、最近の日本、大学を取り巻く環境は厳しいものがあります。少子高齢化、特に18歳人口の減少は地方に位置する私立大学には、志願者・入学者の減少に直結し、大学の活力・経営にも大きく影響します。しかし、四国大学は、この7、8年間に籍学生数は少しずつ増え続け、総数3000名に近づいています。四国内9つの私立大学で、令和3年度入学者数が定員の100%を超えたのは唯一本校だけ

でした。（ただ、短期大学部は全国的にも減少傾向が続いており、本学も同様な状況です。）今後とも、コロナ禍も含め予期せぬ事象も起こることも考えられ、改めて、大学の存在意義、将来の方向性を見据えた大学改革の継続が重要と思っています。

この数年四国大学では、最も基盤となる教育の内容・質の向上、スポーツ・芸術活動の振興とともに、大学ブランドの向上に向けた取り組みを加速しています。地域に貢献し、信頼される大学、特徴・魅力ある、“人が集まる「人」をつくる、大学”作りに努力しています。また、これからの情報化社会や働き方に大きく貢献するDX（デジタル・トランスフォーメーション）に組み込み、最新のWiFi6の環境整備や電子決裁・ペーパーレス会議等のテレワーク化が大きく進行しています。また、Society 5.0やAI（人工知能）やDS（データサイエンス）、ICTやSDGsなど、これからの地球・地域社会で必要とされる視点・技能についても教育の面及び研究会活動を全学的に進めています。実はサステナブル（持続性）の面では、地元徳島県は先駆的な取り組み、学びを行っており、その多様な内容は全国的雑誌FRaU（講談社、2021 Dec.）でも取り上げられており（本学関連記事も掲載）、是非皆さんにも書店等で目を通されることをお勧めします。

大学法人は、2025年11月には創立100周年を迎えます。今後とも、在学生（父母会）、卒業生（同窓会）、そして後援会・教職員など大学を構成・支援するステークホルダーの皆さんの情報交流基盤を早急に整備し、その輪が一層広く深くなることを期待しています。同窓会の皆様には、引き続きご理解と温かいご支援をお願いできれば幸甚に存じます。

●同窓会本部・委員会報告

◆同窓会本部

●本部報告

今年度も昨年同様、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、同窓会本部でも従来通りの活動が大幅に制限されております。

四国大学同窓会評議員会並びに総会につきましては、例年11月芳藍祭期間中に開催しておりましたが、芳藍祭の一般公開が行われないという状況や諸般を鑑みて協議のうえ、令和3年12月4日（土）Zoomにて開催いたしました。初めての試みにご参加いただきました各支部長様・会員の皆様ご協力ありがとうございました。

令和3年度四国大学同窓会評議員会

●日時 12月4日（土）13:30～13:45 Zoom配信

●場所 四国大学 本館 4階 大会議室

●議事

審議事項

- 令和2年度 事業報告及び決算報告
- 令和3年度 事業計画（案）及び予算計画（案）
（1）、（2）について承認
- 同窓会長の選出
松永満佐子会長の再任について承認
- その他については、審議事項「なし」

報告事項

- 活動補助金交付について
- その他 「なし」

令和3年度四国大学同窓会総会

●日時 12月4日（土）14:00～15:30 Zoom配信

●場所 四国大学 本館 4階 大会議室

●議事

審議事項

- 令和2年度 事業報告及び決算報告
- 令和3年度 事業計画（案）及び予算計画（案）
（1）、（2）について承認
- 同窓会長の選出
松永満佐子会長の再任について承認
- その他については、審議事項「なし」

報告事項

- 活動補助金交付について
- その他 「なし」

◆令和2年度 収支決算書

自：令和2年4月1日
至：令和3年3月31日

収入

（単位：円）

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
同窓会入会金	1,680,000	1,652,000	28,000	2,000円×826名
同窓会費	7,740,000	7,370,000	370,000	10,000円×737名
受取利息配当金	10,000	5,064	4,936	
寄付金収入	500,000	320,000	180,000	高次接続プログラム
雑収入	0	0	0	
前年度繰越金	21,977,350	21,977,350	0	定期預金12,000,000円を含む
合計	31,907,350	31,324,414	582,936	

支出

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
慶弔費	250,000	30,000	220,000	発表会花代 他
印刷費	1,285,000	1,246,777	38,223	会報・同窓会案内の印刷他
通信費	3,090,000	2,749,012	340,988	会報送料 切手 他
旅費	450,000	0	450,000	
総会費	30,000	0	30,000	
会議費	225,000	67,414	157,586	各委員会経費 在学生懇親会経費
支部長会費	0	0	0	
支部補助費	150,000	150,000	0	支部長手当
入学記念品費	720,000	465,660	254,340	A4コピー用紙(767個)他
卒業記念品費	774,000	613,600	160,400	Eコバック(767個) 他
消耗品費	198,000	22,745	175,255	文具 他
人件費	0	0	0	
活動支援費	1,700,000	890,715	809,285	芳藍祭賞金他
活性化補助費	1,000,000	166,540	833,460	支部補助5件
広報費	630,000	0	630,000	
雑費	130,000	98,000	32,000	会報費 余計会費 管理費
予備費	50,000	0	50,000	
次年度繰越金	21,225,350	24,823,951	△ 3,598,601	
合計	31,907,350	31,324,414	582,936	

*費目間の流用を認める。

※建設資金積立金	¥54,410,010
※名簿積立金	¥13,248,234

次年度は平常に戻り会員の皆様と再会できますよう希望しております。

また、同窓会では、平成25年度から課外活動等で活躍した在学生を奨励する「学生活動奨励金制度」及び平成26年度から資格取得を支援する「高大接続キャリアアップ支援プログラム」を四国大学と連携のもと実施しております。いずれも在学生の教育研究活動に関する支援を行い母校の発展に寄与することを目的とした取り組みです。

平成27年度からは、同窓生を対象とした取り組みとして「活性化補助費」を設け、支部活動及び同窓生の活動の応援をしております。同窓会の活性化を目的に始まった取り組みであり、本年度で7年目を迎えます。

同窓会の各取り組みについてのご意見等がございましたら、本日までお知らせください。



◆ 支部活動連絡委員会

本委員会は、年間を通じて全国15ヵ所の支部と同窓会本部との連絡調整役を務めることを中心的な活動内容としております。本部と支部、支部と支部との潤滑油となり、情報共有や連携のサポートを行うことで、一層の活性化を図り、大学と同窓会の知名度を向上させることに努めています。具体的には、各支部の総会に連絡委員が出席させて頂き、支部活動の現状を把握すると共に、現場で抱えている問題点や悩みを丁寧にお聞きしております。加えて、学生募集を含む最新の大学の状況説明と、地元へ就職を希望する学生へのサポートとして就職情報提供の依頼を行っております。このような活動を通じて、各支部から得られた情報を、本委員会で集約・整理し、同窓会運営上の検討事項として、本部に報告しております。

また、支部に所属する在学生との親睦会を開催し、同窓会の存在や、支部活動の様子を学生に紹介する機会を作っております。昨年同様、今年度も、新型コロナウイルス感染症を鑑み、在学生との親睦会の実施は、残念ながら全て中止となりました。

支部総会についても、対面での総会開催は全支部中止という連絡を頂きました。早く新型コロナウイルス感染症が収束し、同窓生の皆様にお会いできる日が来ることを、連絡委員一同楽しみにしております。

このように、コロナ禍で活動が大幅に制限されている中ではありますが、本委員会では新支部立ち上げに向けた準備も積極的に進めております。

最後に、本委員会からのお願いとなりますが、年に1度の支部総会や支部での行事に参加させて頂く事は、各支部の皆様とのコミュニケーションで元気を頂くと共に、同窓生の絆を感じることでできる貴重で素敵な機会です。同窓生の皆様、各支部での総会開催の折には是非ご出席下さいませよう、お願いいたします。先述の新支部立ち上げについても、同窓会全体での参画・応援体制ができますよう、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

◆ 大学祭企画委員会

大学祭企画委員会では、芳藍祭において「もっと知ろうよ！同窓会」をテーマに卒業生・在学生そして教職員の皆様に、四国大学の歴史や魅力を改めて知っていただくという思いで同窓会のPR活動に努めています。

毎年、同窓会活動の紹介、さまざまな分野で活躍する卒業生の紹介などのパネル展示に加え、大学の歴史を振り返るパネルや四国女子短期大学、そして四国女子大学時代の制服・式服、教職員の懐かしの写真などの展示、またご好評いただいている大学のお餅や同窓会オリジナルグッズの配布も行っています。当時の思い出を友人やご家族と楽しく語り合ったり、教職員の青春時代の写真を見て話を花を咲かせたりと、たくさんの卒業生・在学生の方にお越しいただいています。

令和3年11月13日、14日に行われました芳藍祭は、残念ながら新型コロナウイルス感染症防止のため、一般公開を中止し、学生及び学内関係者のみの開催となりました。来年度こそは皆様にお会いできることを委員一同楽しみにお待ちしております。



◆ 名簿作成委員会

名簿作成委員会では、毎年度卒業生を名簿に追加し、会報発送用宛名紙の印刷や都道府県別会員リストの作成（案内パンフレット等に使用）及び卒業生県別リストの作成等を行っております。また、住所変更等の名簿データの管理も随時行っております。

住所変更等について

同窓会では、卒業生の皆様に毎年1回会報を送付させていただいておりますが、引越し・転勤・ご結婚等により、住所不明となっている方がいらっしゃいます。

ご住所やお名前に変更が生じましたら、必要事項記載の上、下記までご連絡をいただけますようお願いいたします。

住所変更等のご連絡・お問い合わせ先

●記載事項

- ①卒業年度 ②卒業学科・専攻・コース ③卒業時の氏名
- ④現氏名 ⑤現住所 ⑥ TEL
- ⑦勤務先 等 変更内容を記載

〒771-1192 徳島市応神町古川 四国大学同窓会名簿作成委員会
TEL : 088-665-9900 FAX : 088-665-8037
E-mail : suaa@shikoku-u.ac.jp

多くの同窓生の皆様に同窓会並びに大学の現況をお知らせすることができたらと考えておりますので、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

◆ 研修活動委員会

研修活動委員会では、同窓生の生涯教育、同窓会活動の充実、会員相互の親睦を目的とし、年1回講習会および講演会を開催しています。具体的には、年度の初めに役員の中でアイデアを募り、来場された会員の方々が興味を持ていただけるような内容を話し合い、夏から秋頃を開催時期と設定して取り組み始めます。主な内容としては、室内外問わず意欲的な活動が多く、近年では、材料を選び、自らの構想とセンスで作成する『ハーバリウム体験』や日常生活の中で無理なく挑戦できる実用的なヨガを体験する『Let's enjoy YOGA』など、専門の講師を招き、多様で充実した内容を実施しております。加えて、講習会の後には参加者からのアンケート調査を行い、満足度や要望・改善点を集計し、後の講習内容の偏りを防ぐと共に、次年度開催に向けてのより良いブラッシュアップ作業を役員間で行います。

近年は、新型コロナウイルス感染症が流行するという予期せぬ事態により、開催が止む無く見送られているのが現状です。研修会の主だった開催期間である春から秋頃がウイルス蔓延の時期と重なり、多人数で1ヵ所に集まって行うというイベントの性質は、来場される会員の方々にとっても安心して参加していただける環境ではありませんでした。

本委員会では、引き続き、次年度の開催を目指し、役員間での講習会内容の話し合いを積極的に始めております。我々を取り巻く環境は新型コロナウイルス感染症の影響により日々変化している為、確認のあるご案内とはなりません。現在は徐々に緩和されつつあることも実感しております。会員の皆様には再び楽しんでいただける講習会の実施を目指して取り組んで参りますので、開催が叶った際には、是非、皆様でご参加頂きますよう、よろしくお願いいたします。

◆ 広報委員会

広報委員会は、同窓会の活動を社会に発信することを目的として、主に同窓会公式ホームページの管理・運営を行っています。同窓会総会をはじめ、同窓会講習会等の開催案内、同窓会報の紹介、大学祭での同窓会活動、各支部の活動報告等を掲載しています。また、同窓会員の皆さまの住所・氏名の変更及び同窓会へのご意見等についてもホームページ内の問い合わせフォームから連絡が可能となっておりますので、ご利用ください。

現在、来年度に予定するホームページ全面リニューアルに向け、作業を進めております。今後とも同窓会ホームページをご活用いただけますよう、よろしくお願いいたします。



◆ 会報委員会

会報委員会は、同窓生・在学生・大学等に関する活動や情報を同窓会報を通じてお知らせしています。本年度も新型コロナウイルス感染症の影響で様々な活動が制限され、誌面においても昨年度に引き続き縮小した構成となりました。会報を心待ちにいただいていた皆さまにおかれましては申し訳なく感じております。今後は感染状況に鑑みながらコロナ禍以前の活動に近づけるよう鋭意努力する所存です。

また、同窓会報がより良いものとなりますよう同窓会報に掲載して欲しい事項がございましたらご連絡くださいますようお願い申し上げます。



● Information

【四国大学交流プラザがリニューアル】

四国大学が運営する地域と連携した多目的施設「四国大学交流プラザ」に、新たな交流拠点として「Study Cafeteria TAG-RI-BA（タグリバ）」が2022年3月に誕生しました。TAG-RI-BAには、カフェテリアやスタディスペースが設けられ、本学の学生が地域住民と年齢や国境を超えて「人」と「人」の交流を深め、知と体験を共有するコミュニケーションスペースになっています。落ち着いた雰囲気のカフェテリアでは、学生自身が企画し創業プロセスや経営を学ぶチャレンジショップも開催します。

愛称 **「TAG-RI-BA」**（タグリバ）

※TAG=指針、導く。出会いや機会を手繰り寄せる。情報を得ること。



コワーキングスペース



カフェテリアスペース

交流プラザの3階は、キャンパスギャラリーとして教育成果の発表や各種展示会場に、4階のセミナー室（I・II）は各種講座やセミナーに、5階のフォーラムホールは、各種講座やイベント会場として利用できます。なお、TAG-RI-BAの会員となれば、各部屋の空き状況を見ることができます。（会員登録は、スマートフォン等でチラシやホームページのQRコードから登録できます。）

今回のリニューアルを機に交流プラザは、本学の学生は勿論、地域の人々にとっても身近で親しみやすく、快適な自分時間が過ごせる場となることでしょう。そこから「人」と「人」、「現在」から「未来」へつながります。



●支部だより

◆徳島支部 支部長 土川 弘子

同窓会徳島支部の会員のみなさんこのコロナ禍の中であってお変わりありませんでしたか。少しずつ普通の生活に戻つつある日々、今まで当たり前に行っていた普通の生活ができなくなった2年間、学校生活、社会生活、仕事や趣味、娯楽まで奪われていましたね。1年に1度の支部総会ももちろん開催を自粛し息をひそめての日々でした。

令和4年の支部総会は、今はまだ具体的には決定しておりませんが、コロナの状況を見て決定したいと思っています。開催決定のご案内を年会費納入の皆さんにハガキでお知らせ致します。今年こそお会いできる日を楽しみにしています。また元気にお会いしましょう。

◆香川支部 支部長 藤根 直身

コロナ禍の暗い状況が残るこの頃、高浜虚子の“この道をわれらが往くや探梅行”が目にとまりました。「探梅」は春を告げるとされる梅を山野へ探しに行くことだそうです。一昨年に続き、今年度も同窓生の安全・安心の為、困惑する中で総会や懇親会の開催を断念しました。しかし、同窓生の方々の絆は繋げたく役員と評議員の方々に、今年度の総会中止のお手紙を、昭和32年～60年卒業生の方々への宛名書きをお願いし、郵送しました。嬉しい事に、幾人もの同窓生から会費払込取扱票の通信欄で、近況や励ましの文を頂きました。

そこで「来年こそは！」と言う思いと、来年度はコロナも落ち着いているだろうと予測し、昨年度できなかった音楽療法で同窓生の方々に、元気を出して頂こうと企画いたしました。久々の総会や親睦会に、友達をお誘いして参加して頂きたいと思います。

案内状を令和4年の8月中旬に、今年度と同じ卒業生に郵送いたします。予算の関係で郵送できない方々もおいですが、この紙面をご覧になり、参加して頂ければありがたいです。



令和4年度 香川支部総会

- 日時 令和4年11月26日(土) 11時～14時
- 場所 リーガホテルゼスト高松
- 内容 総会・懇親会・講演「音楽療法で心身を健康に！」
- 講師 音楽療法士 栗田京子さん(昭和48年度卒業生)

◆愛媛支部 支部長 浅尾 美津子

早春の候、会員の皆様お元気でお過ごしでしょうか。

同窓会愛媛支部の活動は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、2年間休止させていただきました。そして、改めて日常生活の有難さと大切さを痛感しております。

さて、愛媛支部総会は、例年「勤労感謝の日」の前後に開催して37年続いております。東予・中予・南予に数名ずつの理事をおき、開催会場や実施内容を相談しながら進めております。そして、会員の皆様が少しでも同窓会に参加しやすいように、開催場所を変えながら行っています。

今治のタオル美術館で実施した時、「会場が近いので思い切って参加しました。」と初めて来てくださった会員さんが3人おられました。在学当時の懐かしい写真を持って来られ、鶴田常吉元学長様や佐藤久子元理事長様に親しくお声掛けしていただいたことなど思い出話に盛り上がりました。

仕事や家庭、体調の都合等で参加できない会員の方も少なくないと思いますが、母校への感謝の思いと青春時代の懐かしい思い出は胸に熱くあるものと思います。若い世代の、また男性の同窓生の方々、新しい四国大学の様子や思い出をぜひお聞かせください。大いに歓迎いたします。皆様どうぞ気軽に同窓会にお出掛けください。令和4年度の同窓会は、松山市で開催する予定です。

母校四国大学のますますのご発展を祈念しながら、次世代の同窓生にバトンを繋いでいけたらと思っています。



◆岡山支部 支部長 藤井 美保

岡山支部会員の皆様、お変わりありませんか。

11月末現在、新型コロナウイルス感染症は落ち着いていますが、第6波が心配されているところです。この会報が届く頃は、どのような状況になっているのでしょうか。

ワクチン接種も進み、徐々に様々な活動が再開されていますが、いまだに予断を許さない状態が続いているため、今年度も総会の開催を見合わせました。

皆様が安心して集まれる状況になりましたら、ご案内をしたいと考えております。

その時まで、どうかお体を大切に、お元気でお過ごしください。

◆高知支部 支部長 岡本 ひとみ

コロナ禍の中でも時は過ぎ、新しい年が始まりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年はコロナワクチンの開発により、多くの方が接種を受け、明るいきざしが見え始めていましたが、次々と押し寄せる感染の波に気がぬけない一年でした。

残念ながら、高知支部も役員が集まり会をする事が出来ず、支部同窓会も開催する事が出来ませんでした。

今まで当たり前に出ていた事が制限されたり禁止されたりし、心理的な葛藤は多々あると思いますが、長い自粛生活で学んだ事や、気が付いた事などもたくさんあるのではと思います。こんな時だからこそ、プラス思考で前向きに明るく日々過ごしてゆければと願っております。どうぞ皆様、お身体大切にお過ごし下さいませ。

◆ 関東支部 支部長 佐竹 志津

早春の候 会員の皆様におかれましては、お元気でご活躍のことと存じます。

支部として、昨年は活動は有りませんでした。昨今、ワクチン接種も進み、コロナ感染も少なくなりましたが、変異株が



3年前 明治記念館で同窓会をした写真ですが 爽やかな笑顔が懐かしいです

発生するなど油断はできません。体調を崩されませんようお気をつけ下さい。今年こそ、お知らせが出来ることを願い、希望を持っていきたいと思います。

◆ 北九州支部 支部長 溝口 昌子

拝啓、春陽の候、北九州支部の皆様におかれましては、ますますのご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年度から「新型コロナウイルス感染」による北九州支部総会を見合わせています。「緊急事態」が解除になりましたが、皆様の安全を考え、今年度も支部総会を見送らせて頂くことになりました。令和4年度は支部の皆様にお会いできることを楽しみにしています。又、支部会費は随時受け付けておりますので、よろしくお願ひします。



令和元年11月の支部総会は佐賀市内で実施し、その後「佐賀バルーンミュージアム」を見学しました。

◆ 南九州支部 支部長 徳永 由紀子

会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。平素は四国大学同窓会南九州支部にご協力・ご支援いただきましてありがとうございます。

新型コロナウイルスの感染拡大が昨年続き、想定外の大変な生活を余儀なくされています。早く日常にもどりたくです。

感染拡大が落ち着き、皆様と楽しいひと時を過ごせるように願っています。それまで、お身体に気をつけてどうぞご自愛ください。



平成30年・31年は鹿児島市内で総会を実施後、「仙巖園」「維新ふるさと館」にて歴史散策をしました。

◆ 山口支部 支部長 一木 美津子

平素は、四国大学同窓会山口支部活動にご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この2年間、新型コロナウイルス感染症拡大により、私たちの生活は大きく変化し生活の不便さを感じますが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さて、令和3年11月下旬に開催の予定でした本年度の山口支部総会は役員で検討した結果、新型コロナウイルスの第6波やブレイクスルー感染など様々な事態を想定し、大学や他支部の状況も鑑みて、昨年度に引き続き対面での開催を見送り「書面開催」とさせていただきます。

つきましては、山口支部会員のすべての方を対象に、山口支部会報とともにお届けしております「書面議決議案書」（同封のはがき）のご返送をよろしくお願いいたします。

これからも新型コロナウイルスへの注意が欠かせない日々が続くとは思いますが、平穏な暮らしが一日も早く戻り、次回の山口支部総会では笑顔で元気な皆様と再びお会いできますことを願っております。

◆ 中部支部 支部長 河上 多津子

日ざしの明るさに春の気配を感じるようになりましたが、同窓生の皆様いかがお過ごしでしょうか。

令和2年度に続き、3年度の中部支部同窓会も新型コロナウイルス感染症のため、やむなく中止させて頂きました。

色々計画をたて、皆さんに楽しんで頂こうと思っていただいたのにとっても残念です。同窓会に出席して頂いた方に毎年恒例になっているドクダミの化粧水をお渡しすることができずとも残念です。

今年度は我が家のタンスに眠っていた古布を使ってコーヒークップのコースターを作ってみました。お渡しできる日が早く来ることを願っています。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症が収束すると信じて、令和4年度同窓会のご案内をいたします。

4年度の同窓会は例年よりも1時間ほど早めて、豊臣秀吉・織田信長など多くの戦国武将とゆかりの深い町・1年を通じて、何気ない日常が楽しい町・「津島」を散策して頂こうと計画しております。

県外の方も大歓迎です。遠方の方は宿泊（無料）もできます。会報をご覧になりましたら下記に電話頂ければ詳しくご案内いたします。

年に1度、元気な顔を見せ、近況を報告しあったり、思い出話に花を咲かせたりと楽しいひと時を過ごしませんか。一人でも多くの方の参加をお待ちしています。



令和4年度 中部支部総会

- 日 時 令和4年10月15日（土）11時～
- 場 所 愛知県津島市下切町高橋34（河上邸）
- 会 費 2,000円（食事代・写真代など）
- 連絡先 河上多津子（旧姓徳弘）
- T E L 0567-24-0354
- 締 切 令和4年9月28日（水）

支部活動連絡委員会主催
在学生の親睦会の様子

参加学生は、同県出身の学生が他学科・他学年に在籍していることを知り、顔合わせができたことを大変喜んでいました。



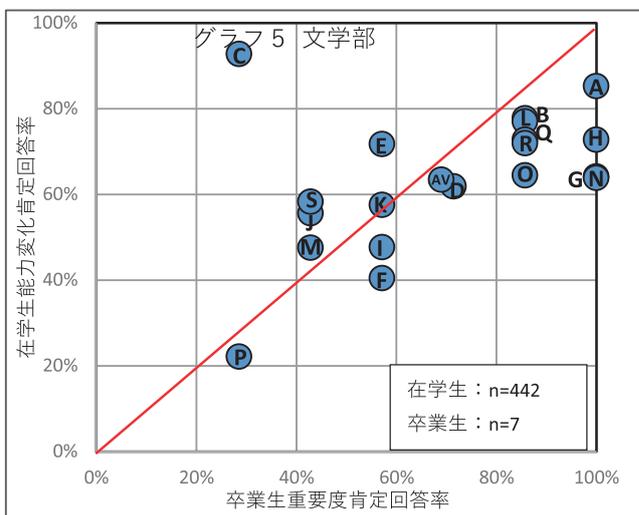
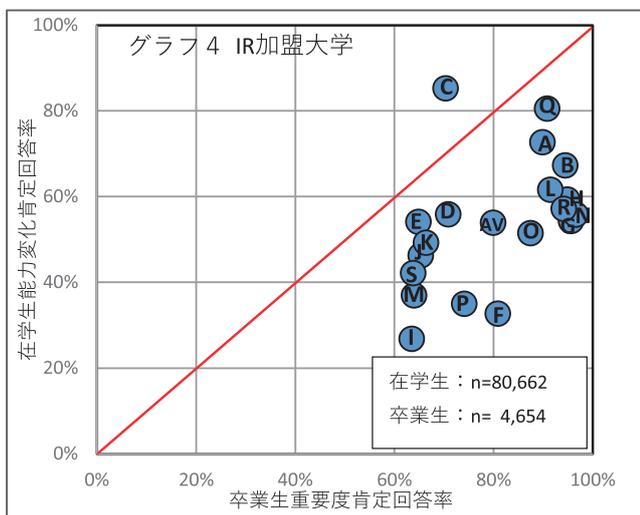
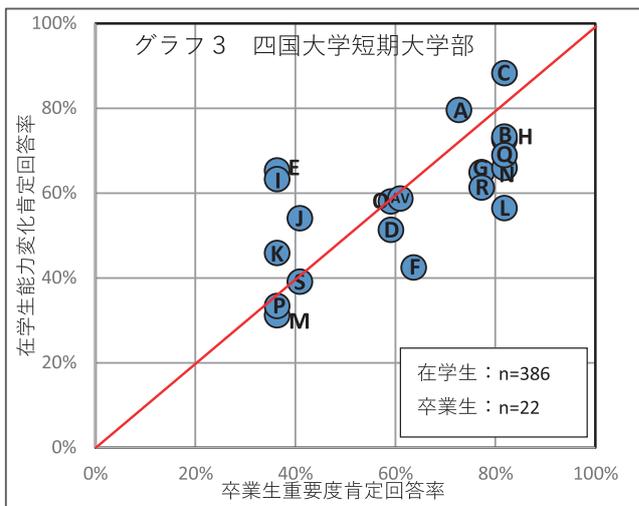
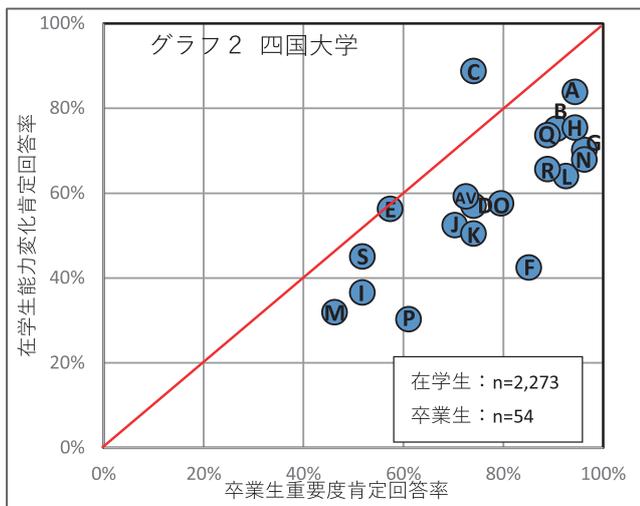
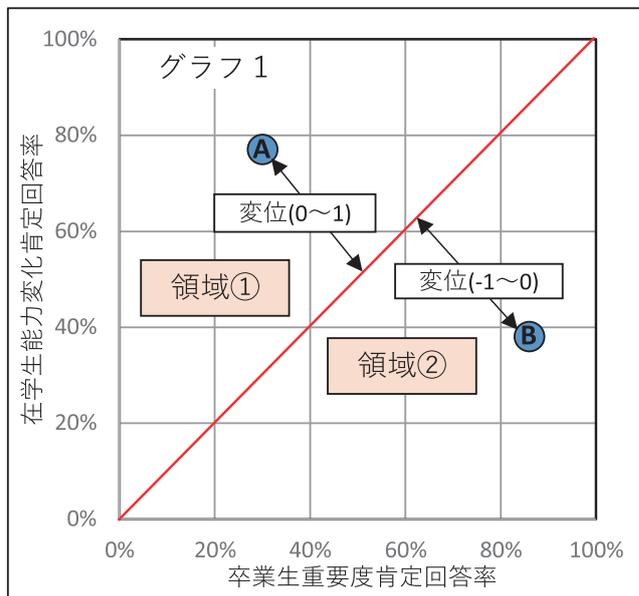
2021年度大学IRコンソーシアム卒業生調査

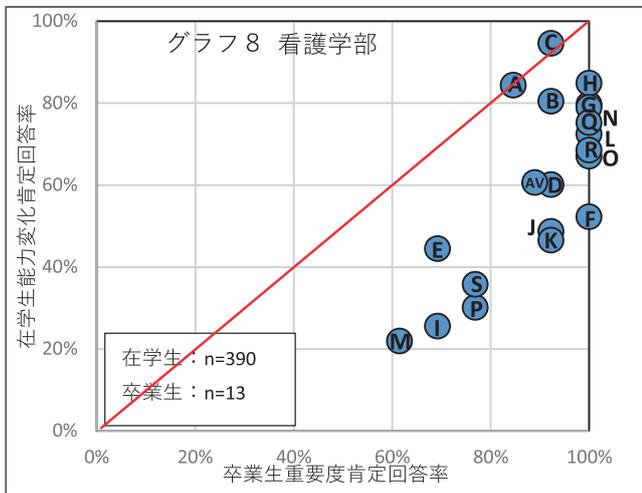
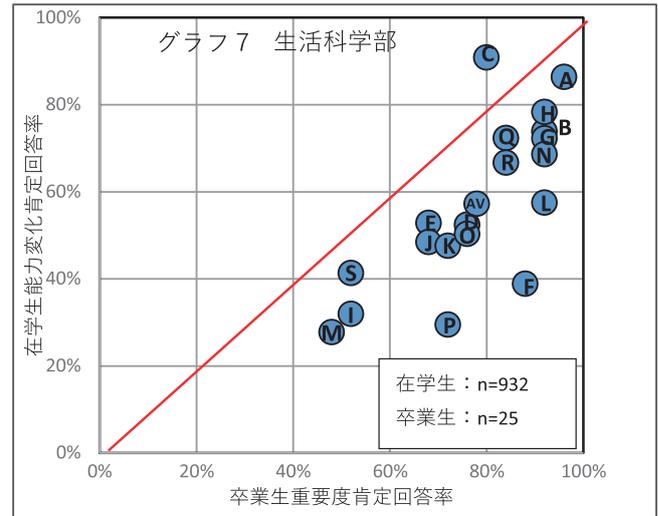
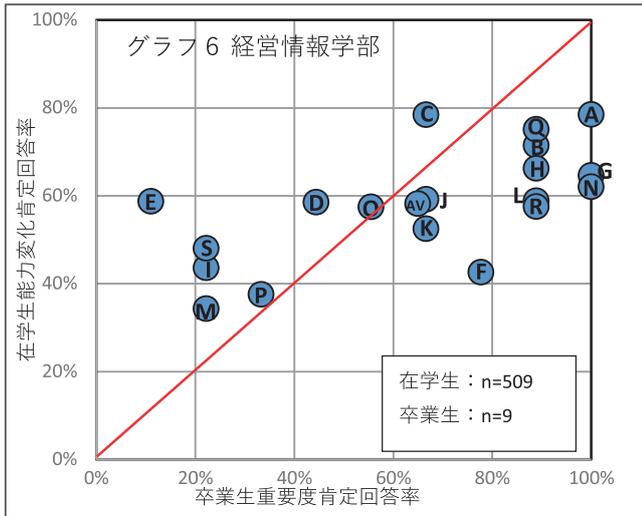
2021年度大学IRコンソーシアム卒業生調査と在学生調査で明らかとなった卒業生が卒後の社会経験を踏まえて大学時代に身に付ける能力の重要性と在学生がそれらの能力獲得にどのように取り組んでいるかを比較分析した。

卒業後の社会経験を踏まえ、在学中に能力を身に付ける重要性の程度が(重要又はどちらかといえば重要)と肯定的に回答した卒業生の割合(以下「卒業生重要度肯定回答率」と略記する。)と入学後に能力が(大きく増えた又は増えた)と肯定的に回答した在学生の割合(以下「在学生能力変化肯定回答率」と略記する。)について、卒業生と在学生の評価の違いを両者の評価が一致した場合(グラフ1の赤色線上)からのズレを変位量(-1~1)として変換・計測した。(グラフ1,表1)

赤色線から上部(以下「領域①」という。)にプロットされた能力群は、卒業生が肯定的に評価する以上に在学生が当該能力の獲得に肯定的に取り組んでいることを示し、赤色線より下部(以下「領域②」という。)は、逆に卒業生が肯定的に評価する程度までは在学生は当該能力の獲得に取り組んでいないことを示している。

この分析モデルを使って、本学及び大学IRコンソーシアム加盟大学(以下「IR加盟大学」という。)の調査データをグラフにした。(グラフ2~8)





【結果】この分析で領域②にプロットされ、かつ変位が平均変位量を超えている能力は、IR加盟大学ではFGHILNOPRの9つの能力群、四国大学ではFGKLNOPRの8つの能力群、四国大学短期大学部ではFGLNQRの6つの能力群であった。

データ数が少ないので慎重な検討を要するが、これ等について四国大学を学部別に見ると、文学部ではGHNO、経営情報学部ではAFGHLNR、生活科学部ではDFKLNOPそして看護学部ではDFIJKMOPRSとなっている。

また領域②の能力で短期大学部を含む本学5学部について、特に3学部以上で変位が平均変位量を超えている能力としてFGLNORの6つの能力群がある。これらは全てIR加盟大学でも平均変位量を超えているもので今後大学として更に検討を進める必要がある。

表1 在学生の能力変化と卒業生の重要度評価のズレ(変位)

能力	記号	文学部	経営情報学部	生活科学部	看護学部	四国大学	四国大学短期大学部	IR加盟大学	平均変位量を超える学部数(短大部含む)	
									領域①	領域②
一般的な教養	A	-0.147	-0.215	-0.097	-0.002	-0.106	0.069	-0.172	0	1
分析力や問題解決能力	B	-0.079	-0.175	-0.182	-0.119	-0.156	-0.092	-0.272	0	0
専門分野や学科の知識	C	0.642	0.117	0.108	0.022	0.147	0.064	0.149	1	0
批判的に考える能力	D	-0.095	0.140	-0.236	-0.322	-0.171	-0.078	-0.150	0	2
異文化の人々に関する知識	E	0.147	0.476	-0.152	-0.248	-0.012	0.289	-0.108	2	0
リーダーシップの能力	F	-0.167	-0.352	-0.492	-0.478	-0.428	-0.212	-0.482	0	4
人間関係を構築する能力	G	-0.357	-0.354	-0.198	-0.204	-0.261	-0.124	-0.414	0	3
他の人と協力して物事を遂行する能力	H	-0.272	-0.227	-0.137	-0.151	-0.190	-0.085	-0.356	0	2
異文化の人々と協力する能力	I	-0.094	0.213	-0.201	-0.437	-0.153	0.269	-0.367	1	1
地域社会が直面する問題を理解する能力	J	0.128	-0.075	-0.196	-0.437	-0.179	0.132	-0.191	1	1
国民が直面する問題を理解する能力	K	0.004	-0.142	-0.244	-0.458	-0.237	0.094	-0.172	0	2
文章表現の能力	L	-0.087	-0.301	-0.346	-0.275	-0.286	-0.254	-0.298	0	3
外国語の運用能力	M	0.047	0.120	-0.203	-0.396	-0.144	-0.052	-0.270	0	1
コミュニケーションの能力	N	-0.361	-0.380	-0.234	-0.211	-0.284	-0.159	-0.408	0	4
プレゼンテーションの能力	O	-0.212	0.019	-0.257	-0.330	-0.221	-0.011	-0.360	0	3
数理的な能力	P	-0.063	0.042	-0.426	-0.468	-0.308	-0.030	-0.391	0	2
コンピュータの操作能力	Q	-0.129	-0.138	-0.117	-0.248	-0.153	-0.129	-0.103	0	1
時間を効果的に利用する能力	R	-0.137	-0.314	-0.174	-0.315	-0.233	-0.160	-0.370	0	3
グローバルな問題の理解	S	0.155	0.258	-0.107	-0.412	-0.068	-0.018	-0.217	1	1
A~S平均	AV	-0.055	-0.069	-0.208	-0.284	-0.134	-0.023	-0.260	0	0
領域①で変位が平均変位量を超える能力数		1	2	0	0	0	3	0		
領域②で変位が平均変位量を超える能力数		4	7	7	10	8	6	9		
平均変位量		0.175	0.214	0.216	0.291	0.197	0.122	0.276		

●各支部会費払込先一覧

支部名 支部長	郵便局の口座番号	銀行の 店名・口座番号
	加入者名・年会費	
徳島支部 土川 弘子	01670-2-14348	店 名：一六九 店 番 号：169 預金種目：当座預金 口座番号：0014348
	四大徳島支部 1,000円	
高知支部 岡本ひとみ	01600-3-5587	店 名：一六九 店 番 号：169 預金種目：当座預金 口座番号：0005587
	四国大学同窓会高知支部 500円	
香川支部 藤根 直身	01690-8-13861	店 名：一六九 店 番 号：169 預金種目：当座預金 口座番号：0013861
	四国大学同窓会香川支部 1,000円	
愛媛支部 浅尾美津子	01660-8-14444	店 名：一六九 店 番 号：169 預金種目：当座預金 口座番号：0014444
	四国大学同窓会愛媛支部 1,000円	
山口支部 一木美津子	15570-14677061	店 名：五五八 店 番 号：558 預金種目：普通預金 口座番号：1467706
	四国大学同窓会山口支部 1,000円	
鳥取・島根支部 中嶋 滋	15290-11429791	店 名：五二八 店 番 号：528 預金種目：普通預金 口座番号：1142979
	四国大学同窓会鳥取・島根支部 1,000円	
岡山支部 藤井 美保	01250-8-1569	店 名：一二九 店 番 号：129 預金種目：当座預金 口座番号：0001569
	四国大学同窓会岡山支部 500円	
近畿支部 牛田 洋子	00980-8-41814	店 名：〇九九 店 番 号：099 預金種目：当座預金 口座番号：0041814
	四国大学・同短期大学部 同窓会近畿支部 1,000円	
広島支部 佐古 静栄	01370-6-106009	
	四国大学同窓会広島支部 500円	
沖縄支部 伊礼 義明	02050-7-34130	店 名：二〇九 店 番 号：209 預金種目：当座預金 口座番号：0034130
	四国大学同窓会沖縄支部 500円	
関東支部 佐竹 志津	00150-6-611036	店 名：〇一九 店 番 号：019 預金種目：当座預金 口座番号：0611036
	四国大学同窓会関東支部 1,000円	
中部支部 河上多津子	四国大学同窓会中部支部 500円	店 名：二一八 店 番 号：218 預金種目：普通預金 口座番号：0702591
東北支部 大橋左恵子	18240-6660691	店 名：八二八 店 番 号：828 預金種目：普通預金 口座番号：0666069
	四国大学同窓会東北支部 大橋左恵子 1,000円	
北九州支部 溝口 昌子	四国大学同窓会北九州支部 1,000円	店 名：七七八 店 番 号：778 預金種目：普通預金 口座番号：1908006
南九州支部 徳永由紀子	17840-32385941	店 名：七八八 店 番 号：788 預金種目：普通預金 口座番号：3238594
	四国大学同窓会南九州支部 1,000円	

院・ 学部等	学科 コード	四国大学大学院・四国女子大学・四国大学 (学科・専攻・コース名)
大学院	03	経営情報学研究科 経営情報学専攻 経営情報学研究科 経営情報学専攻博士前期課程
	05	経営情報学研究科 経営情報学専攻博士後期課程
	01	文学研究科 日本文学・書道文化専攻
	02	文学研究科 英語文化専攻・文学研究科 国際文化専攻
	06	人間生活科学研究科 人間生活科学専攻
	07	看護学研究科 看護学専攻
	専攻科	08
09		生活科学専攻科 児童学専攻
大 学 部	11	文学部 国語国文学科国文学コース
	12	文学部 国語国文学科書道コース
	13	文学部 英語英米文学科
	15	文学部 日本文学科
	17	文学部 書道文化学科
	18	文学部 英語文化学科・文学部 国際文化学科
	20	家政学部 被服学科
	21	家政学部 家政学科(服飾コース・被服学コース) 生活科学部 生活科学科(被服学コース・生活環境コース)
大 学 部 ・ 生 活 科 学 部	22	家政学部 家政学科養護保健コース 生活科学部 生活科学科養護保健コース
	23	家政学部 児童学科・生活科学部 児童学科
	25	家政学部 管理栄養士養成課程・生活科学部 管理栄養士養成課程
	26	生活科学部 生活科学科
	27	生活科学部 養護保健学科
	31	経営情報学部 経営情報学科
経 営 情 報 学 部	35	経営情報学部 経営学科
	39	経営情報学部 情報学科
	37	経営情報学部 情報ビジネス学科・経営情報学部 メディア情報学科
看護学部	20	看護学科
学 科 コード		徳島家政短期大学・四国女子短期大学・ 四国女子大学短期大学部・四国大学短期大学部 (学科・専攻・コース名)
短 期 大 学 部	50	文科(国語部・国語専攻・国文専攻)
	51	文科(英語部・英語専攻・英文専攻)
	56	ビジネス・コミュニケーション科
	60	家政科被服部・家政科家政専攻(被服コース・服飾コース) 生活科学科生活科学専攻生活科学コース
	61	家政科被服食物部・家政科家政専攻被服食物コース
	62	家政科養護保健部・家政科家政専攻養護保健コース 生活科学科生活科学専攻養護保健コース
	63	家政科(食物部・栄養部・食物栄養専攻) 生活科学科食物栄養専攻・人間健康科食物栄養専攻
	64	家政科(経済部・家政経済専攻)・生活科学科生活経済専攻 家政科経済専攻(経理経営コース・経営秘書コース)
	65	家政科経済専攻(経理情報コース・経営情報コース) 生活科学科生活経済専攻経営情報コース
	66	家政科デザイン専攻・生活科学科生活デザイン専攻
	67	家政科家政専攻社会福祉コース 生活科学科生活福祉専攻・人間健康科介護福祉専攻
	70	児童教育科(初等教育部・初等教育専攻)
	71	児童教育科(保育部・幼児教育専攻)
	72	幼児教育科
	73	幼児教育保育科
	80	音楽科

●支部会費の払い込みは、従来の郵便局に加えて、銀行からの払い込み方法が可能となりました。下記(記入例)を参考にしてください。郵便局は備え付けの振替用紙でお払い込みください。
 ●ご本人やご友人の氏名、住所等に変更があれば、各支部長又は同窓会名簿作成委員会までご連絡ください。なお、個人情報につきましては、同窓会員の把握及び会報発送以外には使用いたしません。

●記入例

I 郵便局からの払い込みの場合 払込人欄の郵便番号・住所・氏名及び通信欄にはご本人の卒業年月、学科・専攻・コース名、氏名(旧姓)を必ずお書きください。なお、学科名等については上表にある数字(学科コード)も必ずお書きください。

元号卒業年 - 卒業月 - 学科名 (S=昭和・H=平成・R=令和) - (03or09or10) - (学科コード)

*例：昭和63年10月 国語国文学科国文学コースの卒業生はS63-10-11 *例：平成8年3月卒業 児童教育科幼児教育専攻の卒業生はH08-03-71

*例：平成12年9月 文科国文専攻の卒業生はH12-09-50 *例：令和2年3月 音楽科の卒業生はR02-03-80

II 銀行からの払い込みの場合

お手数ですが振り込み用紙のご依頼人氏名の後に、上記Iの例と同様に数字をお書きください。なお、氏名が卒業時と異なる場合は旧姓を()内にお書きください。

*例：平成26年3月 幼児教育保育科の卒業生は振込人氏名 山田 花子 H26-03-72 (四国)